

令和3年度 大島地区教育推進プラン

【本地区の特性】

- 1 復帰68周年を迎える。有為な人材を数多く輩出し、「人材の島」「教育の島」と謳われている。
- 2 多数の小規模校や複式学級を有している。保護者や地域住民は、教育に対する関心が高く、学校に寄せる期待が大きい。
- 3 文化財・天然記念物などの宝庫で、方言や伝統芸能が大切に引き継がれている。豊かな自然が残されており、現在、世界自然遺産登録に向けた取組が行われている。
- 4 「結いの心」が受け継がれ、絆や助け合いを大切にする気風が残っている。
- 5 多くの若者が進学・就職のために、中学校卒業後や高等学校卒業後に島立ちをする。

【学校・園数、児童・生徒・教職員数】

学校種	園・校数
幼稚園	15(5)
小学校	83
中学校	46
高等学校	8(1)
特別支援学校	1
()は私立別掲	
児童生徒数	9,274人
教職員数	1,381人

令和3年4月6日現在

奄美のよさを生かした活力ある教育の充実 ～人権教育を全ての教育の根幹に～

到達可能な個別目標<AIGs>

豊かな心と健やかな体	「確かな学力」の定着	開かれた信頼される学校づくり
<ol style="list-style-type: none"> 1 いじめ問題への適切な対応 1件でも多く認知する。 3か月が経過した事案の解消率 100% 2 不登校の未然防止 在籍率 小0.33%以下 中1.34%以下 3 体力・運動能力の向上 目標=下の種目をTスコア5.0以上に 小学生 中学生 男子 反復横とび 長座体前屈 女子 50m走 長座体前屈 *小…2, 4～6年 中…1, 2年平均 4 健康教育の充実 小学校 中学校 う歯治療率 65% 55% 栄養教諭の活用 各学校1回以上 5 読書運動の充実 小学校 100冊以上 中学校 40冊以上 	<ol style="list-style-type: none"> 1 学力向上 (R3鹿児島学習定着度調査) 達成目標 小学校 各教科 通過率75%以上 各教科 県平均+3ポイント以上 中学校 各教科 通過率70%以上 各教科 県平均以上 2 一人一研究授業の確実な実施 実施率 小・中学校共に100% 3 家庭学習の充実 家庭学習60・90運動の充実 小学校 60分以上の家庭学習時間確保 中学校 90分以上の家庭学習時間確保 *学習内容の質的向上 *小学校は5, 6年(4年以下は各学校で設定) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域人材を活用した自然・伝統文化的な体験活動の充実 年3回以上の実施率 小・中学校共に100% 2 不祥事根絶に向けた服務指導の徹底 全職員で分担する服務研修の実施率 小・中学校共に100% 3 学校の業務改善の取組 教職員が「業務改善が進んでいる」と感じる割合 小・中学校共に80%以上 4 学校事務の適正化

大島地区学力向上プロジェクト

目標達成のための共通実践事項

<ol style="list-style-type: none"> 1 心を育てる教育活動の充実 <input type="checkbox"/> 「人権尊重の理念」を上位に位置付けた学校経営の推進 <input type="checkbox"/> よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う「特別の教科道徳」の充実 <input type="checkbox"/> とともに親しむ読書運動の充実 2 いじめ・不登校・問題行動等の未然防止、早期発見・早期対応 <input type="checkbox"/> 児童生徒の自尊心・自己有用感の育成と望ましい学級集団・人間関係づくりを深めるための授業や活動の実施 <input type="checkbox"/> 年5回以上の実態把握及び心情に寄り添った早期対応 <input type="checkbox"/> 意図的・計画的な教育相談・働きかけ・支援の実施 3 体力・運動能力の向上 <input type="checkbox"/> 「運動大好き“かごしまっ子”」育成推進事業に基づく体力・運動能力の向上 <input type="checkbox"/> 家庭・地域と連携した体力づくり 4 健康教育の充実、食育の推進 <input type="checkbox"/> 現代的な健康課題への適切な対応 <input type="checkbox"/> 学校教育全体を通した食に関する指導の充実 	<ol style="list-style-type: none"> 1 主体的・対話的で深い学びによる授業改善 -地区全体で目指す【質の高い授業】とは- 「授業充実の3ポイント」を踏まえた児童生徒が自ら学びとる授業 ↓ 目標の明確化 山場の工夫 確かめ・見届け ※ 特に「確かめ・見届け」の充実を図る。 <input type="checkbox"/> 児童生徒にしっかりと自分の考えをもたせるための「書く活動」の設定 <input type="checkbox"/> 学力向上支援Webシステム等を活用した思考力や表現力等を育む学習の計画的・継続的な取組の充実 <input type="checkbox"/> 授業力向上を図る校内研修等の充実 <input type="checkbox"/> 学習指導要領の趣旨を踏まえたカリキュラム・マネジメントの実現 2 「質の高い授業」の実現を支える「家庭学習60・90運動」の充実 <input type="checkbox"/> 課題の内容・方法の工夫(授業と連動した日々課題、児童生徒に不足している力を養う週末課題等) 3 「GIGAスクール構想」を踏まえた教育の情報化の推進 <input type="checkbox"/> ICTを活用した学習活動等の充実 <input type="checkbox"/> プログラミング教育の充実及び遠隔授業等の推進 	<ol style="list-style-type: none"> 1 奄美のよさを生かし、地域に開かれた学校づくりの推進 <input type="checkbox"/> 地域学校協働活動の推進と積極的な人材活用 <input type="checkbox"/> 学校評価と学校の教育活動の情報発信の工夫・充実 <input type="checkbox"/> 島唄・島口、美ら島運動の充実 2 実効性のある服務指導の推進 <input type="checkbox"/> 職責感を高めるための「全職員で分担する服務研修」の実施 <input type="checkbox"/> 個別服務指導強化期間(4・5月)の個別指導徹底 <input type="checkbox"/> 不祥事防止強化月間(8月・12月)における「参加型・体験型を取り入れた服務研修」の実施 3 学校の業務改善の推進 <input type="checkbox"/> 業務改善アクションプランを踏まえた学校における業務改善への積極的な取組 4 学校事務の適正化 <input type="checkbox"/> 実効性のある自主検査の徹底 <input type="checkbox"/> 学校事務指導の充実 <input type="checkbox"/> 事務職員研修の内容と開催方法の改善・充実
--	--	---

令和2年度改訂『大島の教育Pamphlet 1～6』の活用

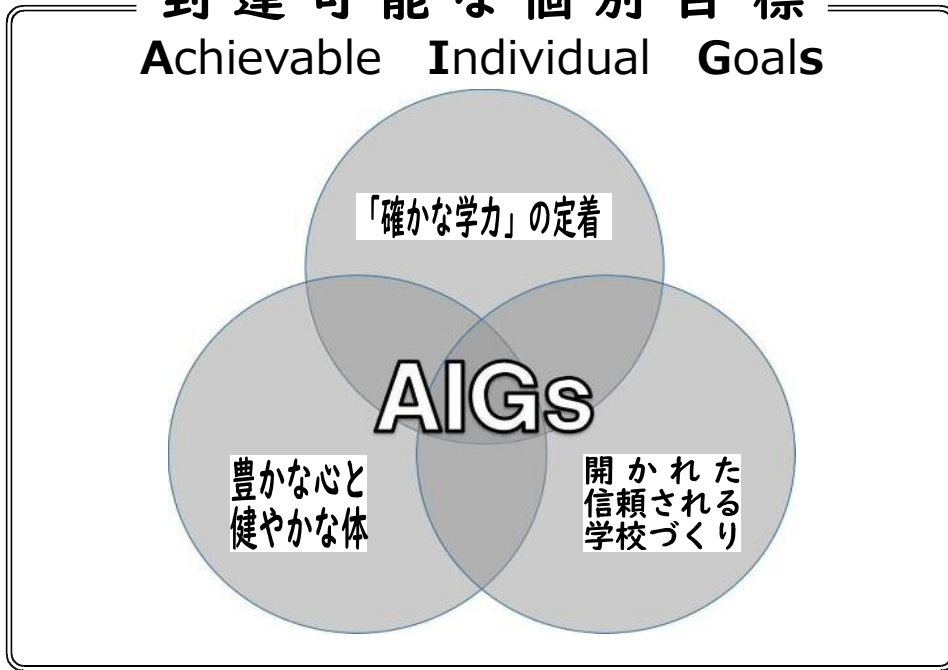
学校・家庭・地域が連携して取り組む三つの運動

「家庭学習60・90運動」

「ともに親しむ読書運動」

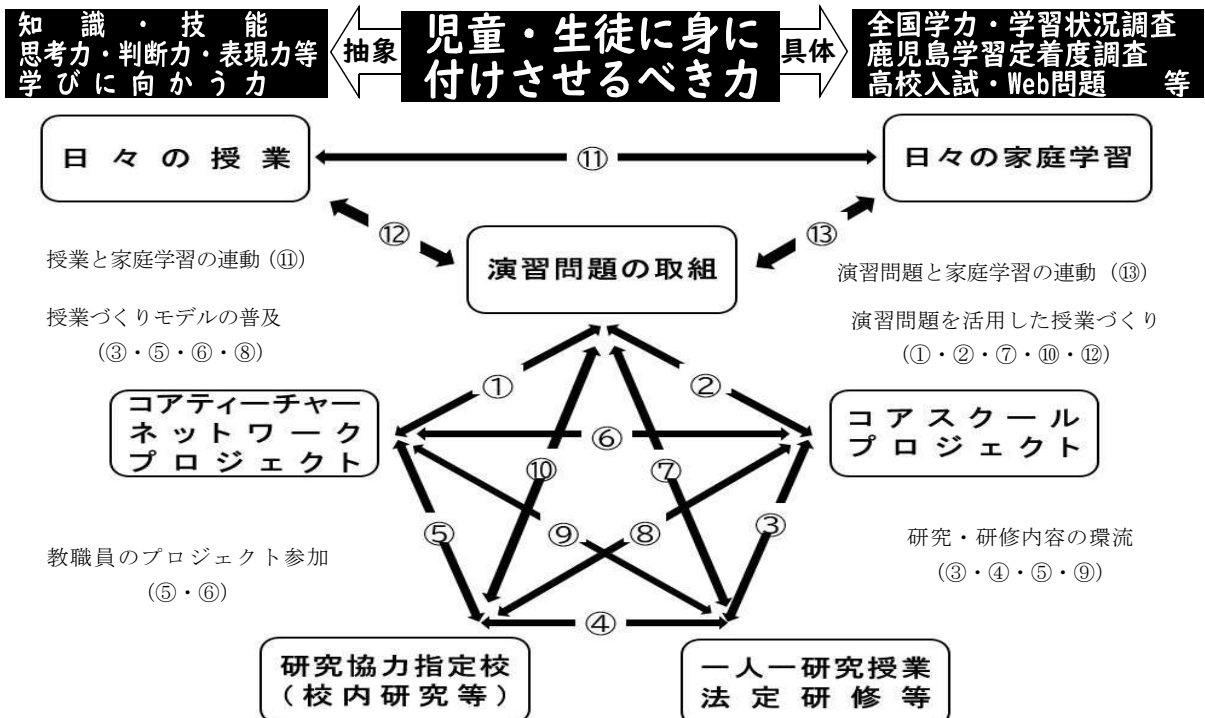
「島唄・島口、美ら島運動」

到達可能な個別目標 Achievable Individual Goals



大島地区学力向上プロジェクト

「授業改善の取組」と「演習問題の取組」は学力向上の両輪



< 「大島モデル」の授業づくりの推進 >

- ・ 「確かめ・見届け」及び「書く活動」を重視した授業
- ・ ゴール（児童・生徒に身に付けさせるべき力）が明確な授業
- ・ 分かるようになった・できるようになった実感のある授業

「大島モデル」の授業・・・令和2年度改訂『大島の教育Pamphlet 1』で示している「質の高い授業」

URL : <http://www.pref.kagoshima.jp/bb07/kyoiku/jimusho/oshima/gakkou/sidousiryoku.html>